国際学会等派遣事業及び海外研究機関訪問支援事業募集要項

科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）」におけるダイバーシティ研究環境整備強化の取組として,学内の女性研究者の研究力向上を目的とした国際学会等派遣事業及び海外研究機関訪問支援事業を以下のとおり実施する。

1. 国際学会等派遣事業

(1)目的

本学に所属する常勤の女性研究者の国際共著論文の作成や共同研究の立上・進展のため,海外で開催される国際学会等への参加を支援し,研究力向上に資することを目的とする。

(2)派遣対象者

　本学に所属する常勤の女性研究者のうち,国際学会等に参加を希望する者（以下「希望者」という。）

(3)申請資格（次の要件をすべて満たすもの）

 ①専門とする分野で優れた研究活動の実績があること。

　②国際学会等において講演又は研究発表等を行う等の重要な役割を果たすこと。

 ③国際学会等に必要な語学力を有すること。

④国際学会等派遣後に,国際共著論文の作成や共同研究を進展することができる者又は国際学会等において共同研究に対する情報収集等を行い,今後,共同研究の立上げが期待できる者であること。

⑤本学のダイバーシティ研究環境形成のための事業に協力できる者であること。

⑥所属する部局長の承認を得ること。

(4)希望者の募集

　希望者の募集は,学長から部局長への推薦依頼により行うものとする。

(5)国際学会等派遣の希望申込み

　希望者は,別紙様式１「国際学会等派遣事業の申請書」を作成し,部局長の承認を得たのち,学長に提出すること。併せて,海外研究機関訪問支援事業への申込みを希望する者は,別紙様式２「海外研究機関訪問支援事業の申請書」を提出すること。

(6)派遣者の決定等

部局長及び希望者に対し決定等を通知する。

(7)対象となる国際学会等の要件

対象となる国際学会等は,海外で開催される国際学会又はシンポジウムで,次の要件を全て満たすものとする。

①申請者の研究分野において国際的に認知されているものであること。

②特定の主題について,研究者が講演,研究発表,討論等を行うことを目的とするものであること。

③原則として多数の国の研究者が参加するものであること。

（注）

・年次総会,学会運営のための委員会等,実質的な研究発表又は学術的な討議が行われないものは対象としない。

・外国で開催される学会であって,当該国の国内学会とみなされるものであっても, 国際的に評価が高く,世界各国の優れた研究者が多数参加する場合は対象とする。

(8)対象分野

全分野

(9)対象となる国際学会等

本通知日(令和元年１０月１５日)から令和２年３月３１日の間に開催される国際学会等を対象とする。

(10)支給経費

①旅費（渡航費・宿泊料・日当。その他国立大学法人佐賀大学旅費規程に定める額とする。）

②学会登録料(年会費は除く。)

２．海外研究機関訪問支援事業

(1)目的

本学に所属する常勤の女性研究者の国際共著論文の作成や共同研究の立上げ・進展のため海外研究機関訪問を支援し,研究力向上に資することを目的とする。

(2)派遣対象者

　本学に所属する常勤の女性研究者のうち,海外研究機関訪問を希望する者（以下「訪問希望者」という。）

(3)申請資格（次の要件をすべて満たすもの）

　①海外研究機関訪問後に国際共著論文の作成や共同研究の立上げ・進展ができる者であること。

②本学のダイバーシティ研究環境形成のための事業に協力できる者であること。

③所属する部局長の承認を得ること。

(4)訪問希望者の募集

　訪問希望者の募集は,学長から部局長への推薦依頼により行うものとする。

(5)海外研究機関訪問の希望申込み

　訪問希望者は,別紙様式２「海外研究機関訪問支援事業の申請書」を作成し,部局長の承認を得たのち,学長に提出すること。

(6)派遣者の決定等

部局長及び訪問希望者に対し決定等を通知する。

(7)海外研究機関訪問期間

　本通知日（令和元年１０月１５日）から令和２年３月３１日の期間。（最長１４日間）

(8)支給経費

旅費（渡航費・宿泊料・日当。その他国立大学法人佐賀大学旅費規程に定める額とする。）

別紙様式１

令和元年　　月　　日

国際学会等派遣事業の申請書

佐賀大学長　　様

|  |  |
| --- | --- |
| 所属部局名 |  |
| 職名・氏名・印 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| E-mail |  |
| 専門分野 |  |
| 学会等名称： |
| 開催地： |
| 学会参加期間：令和　　年　　月　　日～令和　　年　　月　　日 |
| 講演・発表題目 |
| 講演・発表の概要（学問上の貢献を含めて記入すること。座長の場合、当該学会等における担当セッションの位置付けや役割について具体的に記入すること。） |
| これまで進めてきた主要な研究テーマ及び概要（研究テーマを箇条書きし、テーマ毎にその内容及び成果を簡明に記入すること。） |
| 研究業績（最近発表された主な著書、論文等について、著者（共著者）、題目、掲載誌名、巻、号、発表年月、掲載ページ等を記入すること。また、現在査読中、投稿中のものは記入しないこと。） |
| 本派遣事業で見込まれる成果 |
| 部局長(承認者)氏名・印 | 印　 |

別紙様式２

令和元年　　月　　日

海外研究機関訪問支援事業の申請書

佐賀大学長　　様

|  |  |
| --- | --- |
| 所属部局名 |  |
| 職名・氏名・印 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| E-mail |  |
| 専門分野 |  |
| 訪問する研究機関名： |
| 研究機関所在地： |
| 訪問先研究機関からの受入承諾書（メールも可）等を添付 |
| 訪問する研究機関との交流状況（□に✓をしてください。） |
| □現在共同研究等を実施している・共同研究者等氏名：□今後共同研究等を実施したい□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）＊その他の場合は、訪問した研究機関で何をしたいのか記述してください。 |
| 研究機関訪問期間：令和　　年　　月　　日～令和　　年　　月　　日 |
| 現在共同研究等を実施している場合（どのようなテーマで研究をしているのかその内容及び成果を簡明に記入すること。） |
| 今後共同研究等を実施したい場合（どのようなテーマで研究をしたいのかその内容を簡明に記入すること。 |
| 研究業績（最近発表された主な著書、論文等について、著者（共著者）、題目、掲載誌名、巻、号、発表年月、掲載ページ等を記入すること。また、現在査読中、投稿中のものは記入しないこと。） |
| 本支援事業で見込まれる成果 |
| 部局長(承認者)氏名・印 | 印　 |